

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産（バンクローン）	
信託期間	2029年5月18日[当初、2024年5月20日]まで（2014年5月27日設定）	
運用方針	<p>主として円建ての外国投資信託であるウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドーJPY アンヘッジド・クラスの投資信託証券への投資を通じて、米ドル建ての米国企業向けバンクローン（貸付債権）等を中心に実質的な投資を行い、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。</p> <p>当該外国投資信託においては、米国企業が発行する米ドル建てのハイイールド債券等にも投資を行います。</p> <p>なお、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。円建ての外国投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。</p> <p>実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>投資対象とする円建外国投資信託の運用は、ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシーが行います。</p> <p>円建外国投資信託等への投資にあたり、ウエスタン・アセット・マネジメント株式会社の投資助言を受けます。</p>	
主要運用対象	米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>（年1回決算型）	ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドーJPY アンヘッジド・クラスおよびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドーJPY アンヘッジド・クラス	米ドル建ての米国企業向けバンクローン等を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

米国バンクローン・オープン <為替ヘッジなし> （年1回決算型）

第9期（決算日：2023年5月22日）

信託期間を従来の2024年5月20日から2029年5月18日へ延長しました。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>（年1回決算型）」は、去る5月22日に第9期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

ファンドマネージャーのコメント

おかげさまで、当ファンドは2023年5月22日に決算を行いました。ここに当期間の運用状況をご報告申し上げます。

■運用のポイント

それでは、当期間の運用で主眼に置いたポイントをご説明させていただきます。

・より慎重な銘柄選択

バンクローンのスプレッドは比較的魅力的であり、デフォルト率は過去の平均を下回る水準で推移すると予想しました。また、発行体の財務状況に懸念のある銘柄を避けることで超過収益の獲得が期待できるとの考えのもと、ポートフォリオを構築しました。さらに、ファンダメンタルズが良好かつ、相対的に割安な価格で取引されている一部の銘柄に注目しました。

・環境を見極め、リスク度合いを調整

バンクローン市場が成長見通しの低下と景気後退懸念を織り込む中で、比較的慎重なポートフォリオの構築を行いました。セクターでは、金融および非景気循環消費財セクター、運輸などを積極姿勢としました。また、景気循環消費財セクターは、コロナ禍からの経済活動再開を受けて、やや積極姿勢としました。一方で、化学、通信、住宅関連など、一部セクターに関しては慎重な姿勢を継続しました。

上記は、ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシーの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

■投資環境見通しと今後の運用方針

足下の主要先進国におけるインフレ率は落ち着きを見せている中、主要中央銀行は金融引き締め政策を継続しています。世界経済の成長率やインフレ率は鈍化していくとみており、国債利回りは低下に向かうと予想しています。

バンクローン市場のファンダメンタルズは資金調達コストの上昇と経済成長の鈍化に伴い強固な水準からは低下すると予想される一方、バンクローンのバリュエーションは足下割安な水準にあると見ています。また、市場での比較的low水準な新規発行やローン担保証券(CLO)からの安定した需要はサポート材料です。

今後の投資戦略については、新型コロナウイルスのパンデミックによる落ち込みからの回復途上である消費者関連セクターへ積極姿勢とする一方、化学、通信等のセクターに対しては消極姿勢とする方針です。



ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシー
ポートフォリオ・マネージャー
ライアン・コーハン

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 込 配 分			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額	
		税 分	込 配	分					中 率
	円		円		%	%	%	百万円	
5期(2019年5月20日)	11,350		0		1.9	—	—	99.2	7,757
6期(2020年5月20日)	10,350		0		△ 8.8	—	—	99.0	6,103
7期(2021年5月20日)	11,433		0		10.5	—	—	99.4	5,905
8期(2022年5月20日)	13,232		0		15.7	—	—	99.3	5,076
9期(2023年5月22日)	14,661		0		10.8	—	—	99.4	4,306

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
	騰 落 率	率			
(期 首) 2022年 5月20日	円 13,232	% —	% —	% —	% 99.3
5月末	13,189	△ 0.3	—	—	98.9
6月末	13,929	5.3	—	—	99.0
7月末	13,830	4.5	—	—	99.1
8月末	14,470	9.4	—	—	99.4
9月末	14,755	11.5	—	—	99.1
10月末	15,089	14.0	—	—	99.2
11月末	14,260	7.8	—	—	99.0
12月末	13,733	3.8	—	—	99.3
2023年 1月末	13,730	3.8	—	—	98.5
2月末	14,379	8.7	—	—	99.0
3月末	13,995	5.8	—	—	99.3
4月末	14,281	7.9	—	—	99.3
(期 末) 2023年 5月22日	14,661	10.8	—	—	99.4

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第9期：2022年5月21日～2023年5月22日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第9期首	13,232円
第9期末	14,661円
既払分配金	0円
騰落率	10.8%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ10.8%の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

利子収入を獲得したこと等が基準価額の上昇要因となりました。
米ドルが対円で上昇したこと等が基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

一部のバンクローンの価格が下落したこと等が基準価額の下落要因となりました。
信託報酬等の運用上の費用を計上したこと等が基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

▶ バンクローン市況

米国バンクローン市況は上昇しました。

期間前半は、米連邦準備制度理事会（F R B）による急速な金融引き締めが企業収益の圧迫に繋がるとの懸念等から投資家のリスク回避姿勢が強まったこと等がマイナス要因となった一方、2022年7月以降の米国インフレ率の上昇鈍化等を受けて、F R Bによる利上げペースが鈍化するとの観測等から投資家のリスク回避姿勢が後退する局面があったことや、好調な企業決算を受けた米国株式市場の上昇により市場のリスクセンチメントが上向いた局面があったこと等がプラス要因となり、米国バンクローン市況は上昇しました。

期間後半、米国バンクローン市況は、米地方銀行の破綻等を背景に金融機関の融資姿勢が慎重化するとの見方が強まった局面等で下落したものの、米国のインフレ率の伸びが鈍化したこと等を背景に、F R Bが利上げペースを減速すると期待が高まり、企業業績の悪化懸念が和らいだこと等から上昇しました。

▶ 為替市況

米ドルは対円で上昇しました。

期間前半は、米国のインフレ率が高止まりするなかF R Bによる金融引き締めが行われた一方、日銀は緩和的な金融政策を継続したこと等から、米ドルは対円で上昇しました。

期間後半は、米国のインフレ率の伸びが鈍化し、米国の利上げペースの減速が期待されたこと等を背景に、米ドルは対円で下落しました。

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.034%となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)

円建ての外国投資信託であるウエスタン・アセット・米国バンクローン (オフショア) ファンドー J P Y アンヘッジド・クラスを高位に組み入れた運用を行いました。また、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。

▶ ウエスタン・アセット・米国バンクローン (オフショア) ファンドー J P Y アンヘッジド・クラス

主に米ドル建ての米国企業向けバンクローンを高位に組み入れ、米国企業が発行する米ドル建てのハイイールド債券等を一部組み入れました。

投資戦略については、格付配分では、比較的慎重なポートフォリオの構築を行い、B B 格と B 格相当への投資比率をそれぞれ 4 割程度としました。また、セクター配分では、通信セクター等への投資比率を低位で維持しました。一方、一般消費財セクター等への投資比率を高位で維持しました。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド コール・ローン等短期金融商品を活用し、 利子等収益の確保を図りました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額的水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第9期
	2022年5月21日～2023年5月22日
当期分配金 (対基準価額比率)	- (-%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	7,681

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ 米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)

円建て外国投資信託への投資を通じて、主に米ドル建ての米国企業向けバンクローン等を実質的な投資を行うほか、米国企業が発行する米ドル建てのハイイールド債券等にも投資を行います。また、一部マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券の組み入れを維持します。

▶ ウェスタン・アセット・米国バンクローン (オフショア) ファンドー J P Y アンヘッジド・クラス

今後の投資戦略については、企業が保有資産に対する十分な担保を保持しているかどうか、また強固で継続的なキャッシュフローを生み出せるかどうか、といった観点等に着目し、慎重な銘柄選択に努めます。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2022年5月21日～2023年5月22日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	176	1.244	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(62)	(0.437)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(110)	(0.774)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.033)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.003	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	176	1.247	

期中の平均基準価額は、14,175円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

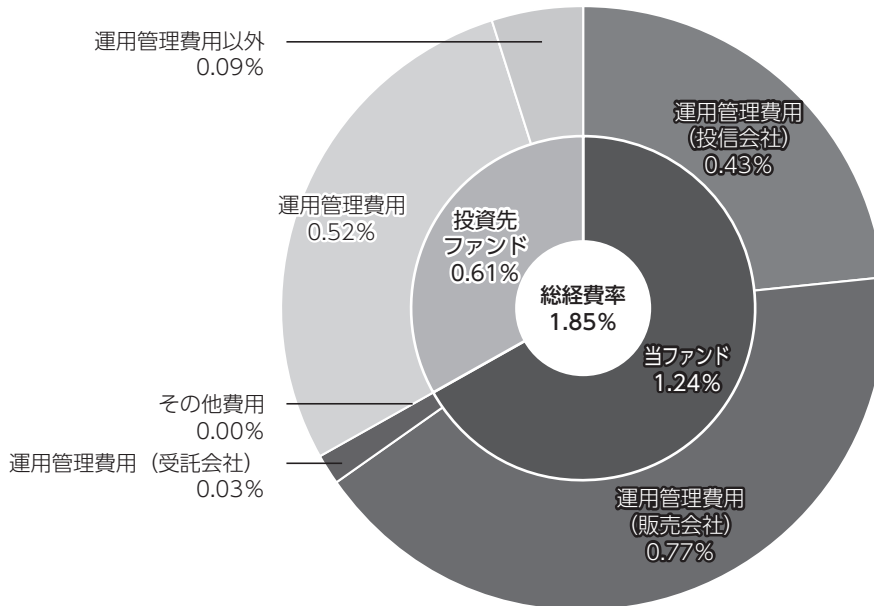
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.85%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	1.85
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.24
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.52
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.09

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年5月21日～2023年5月22日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ウエスタン・アセット・米国バンクローン (オフショア)	千口	千円	千口	千円
	ファンド-JPY アンヘッジド・クラス	58	486,454	160	1,337,550

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2022年5月21日～2023年5月22日)

利害関係人との取引状況

該当事項はございません。

利害関係人の発行する有価証券等

<マネー・マーケット・マザーファンド>

種類	買付額	売付額	当期末保有額
その他有価証券	百万円 1,999	百万円 2,000	百万円 -

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはアコムです。

○組入資産の明細

(2023年5月22日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		期首(前期末)	当期末		
		口数	口数	評価額	比率
ウエスタン・アセット・米国バンクローン (オフショア) ファンド-JPY アンヘッジド・クラス		千口	千口	千円	%
		623	521	4,282,719	99.4
合計		623	521	4,282,719	99.4

(注) 比率は米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型) の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
マネー・マーケット・マザーファンド	千口 3,377	千口 3,377	千円 3,438

○投資信託財産の構成

(2023年5月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 4,282,719	% 98.5
マネー・マーケット・マザーファンド	3,438	0.1
コール・ローン等、その他	60,388	1.4
投資信託財産総額	4,346,545	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年5月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,346,545,095
コール・ローン等	60,387,693
投資信託受益証券(評価額)	4,282,719,064
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	3,438,338
(B) 負債	39,787,671
未払解約金	12,328,781
未払信託報酬	27,395,550
未払利息	79
その他未払費用	63,261
(C) 純資産総額(A-B)	4,306,757,424
元本	2,937,487,850
次期繰越損益金	1,369,269,574
(D) 受益権総口数	2,937,487,850口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,661円

<注記事項>

- ①期首元本額 3,836,932,321円
 期中追加設定元本額 188,038,854円
 期中一部解約元本額 1,087,483,325円
 また、1口当たり純資産額は、期末14,661円です。

②分配金の計算過程

項 目	2022年5月21日～ 2023年5月22日
費用控除後の配当等収益額	365,517,607円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	328,727,159円
分配準備積立金額	1,562,073,189円
当ファンドの分配対象収益額	2,256,317,955円
1万口当たり収益分配対象額	7,681円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

○損益の状況 (2022年5月21日～2023年5月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	419,712,448
受取配当金	419,736,003
受取利息	293
支払利息	△ 23,848
(B) 有価証券売買損益	44,108,449
売買益	102,134,111
売買損	△ 58,025,662
(C) 信託報酬等	△ 59,890,232
(D) 当期損益金(A+B+C)	403,930,665
(E) 前期繰越損益金	647,549,704
(F) 追加信託差損益金	317,789,205
(配当等相当額)	(328,727,159)
(売買損益相当額)	(△ 10,937,954)
(G) 計(D+E+F)	1,369,269,574
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	1,369,269,574
追加信託差損益金	317,789,205
(配当等相当額)	(328,727,159)
(売買損益相当額)	(△ 10,937,954)
分配準備積立金	1,927,590,796
繰越損益金	△ 876,110,427

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①信託期間を従来の2024年5月20日から2029年5月18日へ延長し、信託約款に所要の変更を行いました。
(2023年2月18日)
- ②三菱UFJ国際投信株式会社は、2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更します。

＜参考＞投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドーJ P Y アンヘッジド・クラス
運用方針	主として米ドル建ての米国企業向けバンクローンに投資を行い、利子収益の確保をめざします。原則として、為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	米ドル建ての米国企業向けバンクローン等
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通常、純資産総額の80%以上をバンクローンに投資します。 ・ 通常、純資産総額の20%まで、ハイイールド債券等に投資できるものとします。 ・ 原則として、米国以外の先進国の企業向けバンクローンや、米国以外の先進国の企業が発行するハイイールド債券等への投資は純資産総額の20%以内とします。 ・ 原則として、米ドル以外の先進国通貨への投資は純資産総額の20%以内とします。この場合、米ドル以外の通貨売り、米ドル買いの為替取引を行います。 ・ 原則として、取得時においてB-格相当以上の格付けを有するバンクローン、債券等に投資します。
決算日	原則として毎年3月31日
分配方針	原則として毎月分配を行う方針です。

※ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドーJ P Y アンヘッジド・クラスについては、資金流入にともない発生する取引費用などによる当該投資信託証券の純資産への影響を軽減するため、資金流入が純流入の場合は純資産価格が上方に、純流出の場合は下方に調整が行われることがあります。したがって、資金流入の動向が純資産価格に影響を与えることになります。

運用計算書、純資産変動計算書、投資有価証券明細表はWestern Asset U.S. Bank Loan (Offshore) Fund For the Year Ended March 31, 2022版から抜粋して作成しています。なお、開示情報につきましては、クラス分けされたものがないため、クラスを合算したウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンドで掲載しています。

(1) 運用計算書

ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンド

(2021年4月1日～2022年3月31日)

ウエスタン・アセット・
米国バンクローン（オフショア）
ファンド

米ドル

投資収入：	
金利	11,561,300
費用：	
運用報酬	1,184,914
専門家報酬	131,340
貸出金サービシング手数料	50,001
管理、会計、代行費用	49,364
受託報酬	26,536
その他	47,497
費用合計	1,489,652
投資純収入	10,071,648
実現純利益（損失）、未実現評価益（評価損）の純変動	
実現純利益（損失）	
投資	2,220,588
為替取引	73,793
為替先物取引	(4,696,616)
実現純利益（損失）	(2,402,235)
未実現評価益（評価損）の純変動：	
投資	(4,543,564)
為替取引	105
為替先物取引	(671,709)
借入	(9,498)
未実現評価益（評価損）の純変動	(5,224,666)
実現純利益（損失）、未実現評価益（評価損）の純変動	(7,626,901)
運用による純資産の純増（減）額	2,444,747

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(2) 純資産変動計算書

ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンド

(2021年4月1日～2022年3月31日)

ウエスタン・アセット・
米国バンクローン（オフショア）
ファンド

米ドル

運用：	
投資純収入	10,071,648
実現純利益（損失）	(2,402,235)
未実現評価益（評価損）の純変動	(5,224,666)
運用による純資産の純増（減）額	2,444,747
分配：	
JPY Hedged Class	(4,018,090)
JPY Unhedged Class	(12,841,877)
分配金額合計	(16,859,967)
ファンドユニット取引：	
ファンドユニット取引による純資産の純増（減）額	(37,049,024)
純資産の増（減）額合計	(51,464,244)
純資産：	
期首	266,235,590
期末	214,771,346

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(3) 投資有価証券の概要表 (the schedule of Investments)
ウエスタン・アセット・米国バンクローン（オフショア）ファンド
(2022年3月31日現在)

投資有価証券の公正価値	コスト	公正価値
NOTES AND DEBENTURES		
Cayman Islands		
Airlines - 0.7%		\$ 1,429,332
Total Cayman Islands - 0.7%	\$ 1,390,024	1,429,332
United States		
Aerospace/Defense - 0.5%		1,147,259
Diversified Financial Services - 1.0%		2,137,878
Healthcare-Products - 0.5%		1,162,988
Healthcare-Services - 0.2%		348,021
Media - 0.7%		1,393,534
REITs - 0.1%		222,132
Total United States - 3.0%	6,456,375	6,411,812
TOTAL NOTES AND DEBENTURES - 3.7%	7,846,399	7,841,144
TERM LOANS (FUNDED)		
Australia		
Environmental - 0.5%		1,079,120
Total Australia - 0.5%	1,079,916	1,079,120
Canada		
Airlines - 0.4%		842,915
Industrial Other - 1.1%		2,361,630
Total Canada - 1.5%	3,183,875	3,204,545
France		
Technology - 0.3%		567,797
Total France - 0.3%	572,930	567,797
United Kingdom		
Chemicals - 0.5%		991,411
Financial Other - 0.4%		891,140
Property & Casualty - 0.3%		679,803
Total United Kingdom - 1.2%	2,568,722	2,562,354
United States		
Aerospace/Defense - 2.4%		5,113,710
Airlines - 1.5%		3,244,441
Automotive - 1.3%		2,819,923
Banking - 0.5%		1,083,187
Brokerage - 4.9%		10,438,788
Building Materials - 3.4%		7,345,158
Cable - Satellite - 0.4%		909,586
Chemicals - 2.0%		4,387,312
Construction Machinery - 0.8%		1,722,723
Consumer Cyclical Services - 6.4%		13,725,737
Consumer Non Cyclical Services - 1.3%		2,888,078
Consumer Products - 2.8%		6,102,494
Distribution/Wholesale - 0.5%		1,098,824
Diversified Manufacturing - 2.0%		4,183,747
Entertainment - 4.1%		8,795,210
Environmental - 1.6%		3,421,033
Financial Other - 3.0%		6,468,805
Food & Beverage - 3.6%		7,830,918
Gaming - 1.1%		2,341,298
Health Insurance - 0.6%		1,194,763
Healthcare - 7.5%		16,108,915
Industrial Other - 1.3%		2,737,473
Life - 1.6%		3,456,949

投資有価証券の公正価値	コスト	公正価値
TERM LOANS (FUNDED) (Continued)		
United States (Continued)		
Lodging - 1.7%		\$ 3,750,914
Media Entertainment - 1.0%		2,090,810
Media Non Cable - 1.2%		2,584,722
Non Captive Diversified - 0.3%		688,261
Paper - 0.7%		1,394,087
Pharmaceuticals - 0.6%		1,240,627
Property & Casualty - 2.6%		5,576,496
REITs - 0.9%		1,912,530
Retailers - 6.3%		13,595,203
Technology - 14.3%		30,713,749
Textile - 0.2%		346,617
Transportation Services - 2.3%		<u>4,996,482</u>
Total United States - 86.7%	\$ 187,434,208	186,309,570
TOTAL TERM LOANS (FUNDED) - 90.2%	<u>194,839,651</u>	<u>193,723,386</u>
TOTAL INVESTMENTS IN SECURITIES - 93.9%	<u>\$ 202,686,050</u>	\$ 201,564,530
OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES		<u>13,206,816</u>
NET ASSETS		<u>\$ 214,771,346</u>
REIT Real Estate Investment Trust.		

Derivative Contracts, at fair value:

Forward Foreign Currency Contracts

	UNREALIZED GAIN (LOSS)
Unrealized Gain on Contracts to Deliver JPY for USD	\$ 4,399
Unrealized Gain on Contracts to Receive JPY for USD	5,589
Unrealized (Loss) on Contracts to Receive JPY for USD	<u>(1,166,559)</u>
Total Net Unrealized (Loss) on Forward Foreign Currency Contracts	<u>\$ (1,156,571)</u>

Currency Legend

JPY - Japanese Yen
USD - U.S. Dollar

マネー・マーケット・マザーファンド

《第37期》決算日2023年5月22日

[計算期間：2022年11月22日～2023年5月22日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、5月22日に第37期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第37期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 円	価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	率					
33期(2021年5月20日)	10,182		0.0		%		—	百万円 1,245
34期(2021年11月22日)	10,182		0.0		—		—	1,637
35期(2022年5月20日)	10,182		0.0		—		—	2,897
36期(2022年11月21日)	10,181		△0.0		—		—	2,660
37期(2023年5月22日)	10,181		0.0		—		—	2,921

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 円	価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期首) 2022年11月21日	10,181		—		%		—
11月末	10,181		0.0		—		—
12月末	10,181		0.0		—		—
2023年1月末	10,181		0.0		—		—
2月末	10,181		0.0		—		—
3月末	10,181		0.0		—		—
4月末	10,181		0.0		—		—
(期末) 2023年5月22日	10,181		0.0		—		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

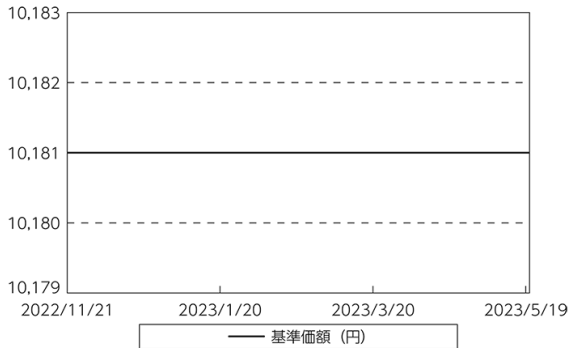
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

利子等収益が積み上がったことが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

- ・無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。
- ・当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.034%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

- ・今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2022年11月22日～2023年5月22日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2022年11月22日～2023年5月22日)

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 269,599,882	千円 269,499,890

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2022年11月22日～2023年5月22日)

利害関係人との取引状況

該当事項はございません。

利害関係人の発行する有価証券等

種類	買付額	売付額	当期末保有額
その他有価証券	百万円 1,999	百万円 2,000	百万円 -

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはアコムです。

○組入資産の明細

(2023年5月22日現在)

国内その他有価証券

区分	当期末	
	評価額	比率
コマーシャル・ペーパー	千円 2,299,997	% 78.7

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2023年5月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 2,299,997	% 78.7
コール・ローン等、その他	621,984	21.3
投資信託財産総額	2,921,981	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年5月22日現在)

項目	当期末
(A) 資産	2,921,981,522
コール・ローン等	621,984,405
その他有価証券(評価額)	2,299,997,117
(B) 負債	887
未払解約金	67
未払利息	820
(C) 純資産総額(A-B)	2,921,980,635
元本	2,870,024,150
次期繰越損益金	51,956,485
(D) 受益権総口数	2,870,024,150口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,181円

<注記事項>

- ①期首元本額 2,613,319,906円
 期中追加設定元本額 285,598,635円
 期中一部解約元本額 28,894,391円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0181円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030(確定拠出年金)	1,799,691,123円
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	545,437,984円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	71,485,526円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	66,609,195円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドA>	61,994,892円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	41,204,097円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	24,765,135円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	13,122,469円
ビムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型)	11,784,347円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	10,743,284円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	9,893,887円
マネープールファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	9,872,782円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,828,976円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	9,376,245円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,124,755円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	8,067,104円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	7,489,236円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	7,196,270円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	6,895,341円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	6,887,212円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>(年2回決算型)	6,675,966円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	6,609,861円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	6,324,266円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	5,990,990円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	5,812,610円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	5,548,198円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	5,541,524円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	5,484,593円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	5,411,821円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース>(毎月分配型)	4,489,124円

○損益の状況 (2022年11月22日~2023年5月22日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 93,141
受取利息	8,257
支払利息	△ 101,398
(B) 当期損益金(A)	△ 93,141
(C) 前期繰越損益金	47,403,125
(D) 追加信託差損益金	5,169,295
(E) 解約差損益金	△ 522,794
(F) 計(B+C+D+E)	51,956,485
次期繰越損益金(F)	51,956,485

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

欧州ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし）	4,289,171円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（毎月分配型）	3,857,128円
米国バンクロン・オープン<為替ヘッジあり>（毎月決算型）	3,545,187円
米国バンクロン・オープン<為替ヘッジなし>（年1回決算型）	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>（年2回分配型）	3,319,056円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型>（3ヵ月決算型）	3,063,931円
米国バンクロン・オープン<為替ヘッジあり>（年1回決算型）	2,990,177円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>（毎月決算型）	2,966,566円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>（毎月分配型）	2,895,129円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 米ドル円プレミアム（毎月分配型）	2,724,520円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>（年2回分配型）	2,711,846円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>（毎月分配型）	2,590,474円
欧州ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジあり）	2,515,903円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>（毎月分配型）	2,299,085円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（毎月分配型）	2,210,674円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型>（毎月決算型）	2,178,993円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース>（毎月分配型）	2,119,621円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>（年1回決算型）	2,065,331円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（毎月分配型）	2,007,890円
バリュエ・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型>（毎月決算型）	1,936,118円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>（年2回分配型）	1,721,384円
米国バンクロンファンド<為替ヘッジあり>（毎月分配型）	1,628,892円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>（年2回分配型）	1,616,484円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>（毎月分配型）	1,491,640円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<マナーブルファンドB>	1,355,166円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>（毎月分配型）	1,339,040円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 米ドル円プレミアム（年2回分配型）	1,171,788円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>（毎月分配型）	1,149,232円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>（毎月分配型）	1,145,161円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>（毎月分配型）	1,074,934円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型>（年1回決算型）	1,020,693円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>（毎月分配型）	1,016,827円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド（毎月分配型）	907,086円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（年2回分配型）	870,254円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>（毎月分配型）	845,131円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース>（毎月分配型）	669,935円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>（毎月分配型）	665,580円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>（毎月分配型）	629,892円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース（為替ヘッジなし）（年1回決算型）	521,457円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり>（毎月決算型）	491,449円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース>（毎月分配型）	416,840円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>（年2回分配型）	382,241円
PIMCO 米国バンクロンファンド<米ドルインカム>（毎月分配型）	334,809円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>（年2回分配型）	323,246円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカドルコース>（毎月分配型）	282,290円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース>（年2回分配型）	278,281円
PIMCO 米国バンクロンファンド<世界通貨分散コース>（毎月分配型）	230,764円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース（為替ヘッジあり）（年1回決算型）	217,015円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>（毎月分配型）	212,322円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>（年2回分配型）	208,430円
PIMCO 米国バンクロンファンド<米ドルインカム>（年2回分配型）	177,761円
欧州ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジあり）（年1回決算型）	169,198円
米国バンクロンファンド<為替ヘッジなし>（資産成長型）	138,420円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>（年2回分配型）	136,856円

三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	125,118円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	111,354円
三菱UFJ/マッコーリー オーストラリアREITファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	97,104円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース> (毎月分配型)	89,620円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	89,287円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	87,384円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルレアルコース> (毎月分配型)	74,308円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	60,179円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	50,114円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	44,142円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	30,651円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	30,437円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルレアルコース> (年2回分配型)	20,635円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	10,795円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	10,787円
バリュース・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
バリュース・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
バリュース・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
<DC>ベイリー・ギフォード ESG世界株ファンド	9,822円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
<DC>ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
米国株式トレンド・ウォッチ戦略ファンド	983円
合計	2,870,024,150円

[お知らせ]

三菱UFJ国際投信株式会社は、2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更します。